保存版



ケーブルインターネットZAQの
キャラクター「ざっくう」

J:COM MOBILE

スタートガイド AQUOS sense6s

P.2	各部名称
P.3	基本操作
P.4	画面ロック
P.5	ステータスパネル
P.6・P.7	文字入力
P.8	自分の情報を確認する
P.9	「AQUOSかんたんホーム」を設定する
P.10	Wi-Fi設定
P.11	テザリング設定／モバイルデータ通信設定
P.12	Google アカウントの設定
P.13	各種アプリのダウンロード
P.14・P.15	電話の機能
P.16・P.17	連絡先
P.18	カメラ（基本操作）
P.19	カメラ（写真・動画の撮影方法）
P.20	インターネット
P.21	メール
P.22	SMS（ショートメッセージサービス）
P.23	マナーモード
P.24〜P.29	「LINE」アプリを使ってみよう！
P.30	Google アカウントの登録名変更方法
P.31	Google アカウントの切り替えと追加
P.32	困ったときは「J:COMサポート」サイト 端末故障時・紛失時の連絡先

使用方法、操作手順、各種設定などの詳細は下記Web（「J:COMサポート」サイト）でご確認ください。

■ お困りのときは

Web 24時間受付

ジェイコムサポート 検索 cs.myjcom.jp

スマートフォン・タブレットの方はこちら

J:COM MOBILEサービスに関するお問い合わせはこちら

お電話 フリーコール 0120-938-362 AM9:00〜PM6:00（年中無休）

※発信者番号を非通知に設定されている場合は、0120の前に「186」をつけてお電話ください。
※営業時間は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

メール j-mobile-support@jupiter.jcom.co.jp

JPT-L2-0165

「AQUOS sense6s」を使いこなそう!

スマートフォンは、インターネットや音楽・動画の視聴など様々なことがお楽しみいただけます。
また、多様な機能を追加できる「アプリ」が使えることもスマートフォンの魅力です。



電源を入れる／切る

● 電源を入れる

1 本体が振動するまで、「電源キー」を長押し(3秒以上)します。

2 電源が入ります。



● 電源を切る

1 「電源キー」を長押し(2秒以上)すると、メニューが表示されます。

2 [電源]をタップします。

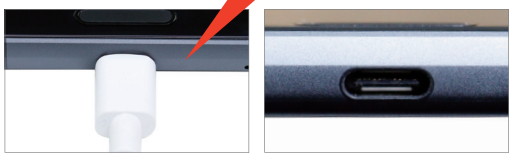
3 [電源を切る]をタップします。

ご注意

充電時のケーブルの差し込みについて

充電を行う場合は、本体底部のUSB Typa-C接続端子に付属ACアダプタのUSB Type-Cコネクタを差し込んでください。
Micro USBケーブルはご利用いただけません。

コネクタには上下左右がありませんので、どちら向きでも差し込むことができます。



基本操作

タッチパネルの基本操作

画面に直接タッチして操作できる「タッチパネル」は、指先を使って様々な操作が行えます。スマートフォンならではの機能で、スムーズな操作を可能にします。

● タップ



タッチパネルに指で軽く触れすぐ離す操作で、アプリの起動や機能、項目の選択、実行ができます。

● ダブルタップ



タッチパネルを2回連続でタップする操作で、画面の拡大などができます。

● 長押し



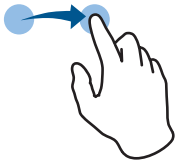
タッチパネルを指でしばらく押し続ける操作で、メニューなどが表示されます。

● スワイプ



タッチパネルを指で掃くように上下左右に動かす操作で、ページのスクロールや画面の切り替えなどができます。

● ドラッグ



アイコンなどを指でしばらく押し続け、そのまま動かす操作で、アイコンの移動やページのスクロールなどができます。

● ピンチ



2本の指を画面上に置き、近づける操作がピンチイン、広げる操作がピンチアウトで、画面の縮小拡大などができます。

画面の操作

「ホーム画面を表示する」「1つ前の画面に戻す」「アプリを切り替える」といった画面操作は、タッチパネルをスワイプする「ジェスチャー操作」で行います。



● ホーム画面を表示する

1. 画面下端中央から上にスワイプします。



● 1つ前の画面に戻す

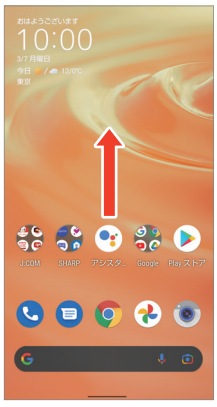
1. 画面右端または左端から画面中央に向かってスワイプします。
2. 画面に「<」が表示されたら指を離します。

<ヒント>
画面下端を右にスワイプすると、1つ前に使用していたアプリが開きます。



● アプリを切り替える

1. 画面下端中央から上にスワイプします。
2. アプリの縮小画面が表示されたら、指を離します。
3. 画面を左右にスワイプして使用したいアプリを探し、タップしてください。



● アプリ一覧画面を表示する

1. 「ホーム画面」を上にスワイプします。

※画面下端は除きます。

2. 「アプリ一覧画面」を下にスワイプすると、ホーム画面に戻ります。

画面ロック

画面ロックを設定することで、スマートフォンのセキュリティを高めることができます。紛失や盗難といった万が一の事態に備えて、最初に設定しておくことをおすすめします。

画面ロックを設定する



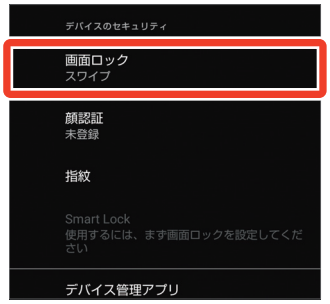
1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [設定]をタップします。



3 [セキュリティ]をタップします。



4 [画面ロック]をタップします。



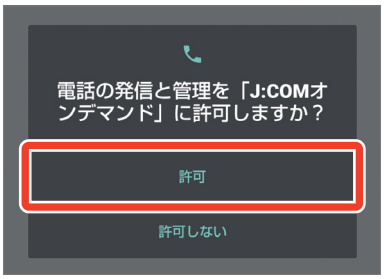
● 画面ロックの方法

なし	「ロック画面」を使用しません。
スワイプ	「ロック画面」を上にスワイプしてロックを解除します。
パターン	画面上の9つの点をつなぐパターンでロックを解除します。
ロックNo.(PIN)	4桁～17桁未満の数字でロックを解除します。
パスワード	4文字～17文字未満の英数字でロックを解除します。

5 画面ロックの方法をお客さまの任意で選択し、画面の案内に従ってロックを解除するパスワードなどの登録をしてください。

アプリや機能の起動時に確認画面が表示されたときは

● 権限の許可



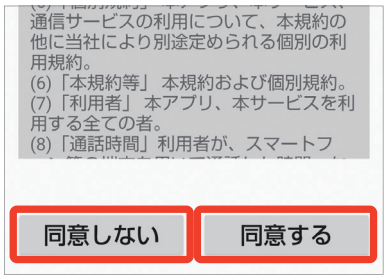
アプリや機能の初回起動時に、「アクセス権限の確認画面」が表示されることがあります。アプリや機能を正常に動作させるために必要ですので、[次へ][許可][OK]などをタップして承認してください。

● アプリの更新



アプリ起動時に「Play ストア」アプリが起動し「アプリの更新画面」が表示されることがあります。新機能の追加や不具合の修正、セキュリティ強化のために必要なものですので、[更新]をタップしてください。

● 利用規約



アプリを利用するために「利用規約」への同意が必要になる場合があります。初回起動時に「利用規約」が表示された場合は、利用規約を確認したうえで、[同意しない][同意する]などをタップで選択してください。

※画面は参考です。アプリや機能によって、表示される内容や文言は異なります。

ステータスパネル

ステータスバーを下にスワイプして開く「ステータスパネル」で、様々な機能のオン／オフを切り替えられます。設定画面を開く必要がありませんので、素早く設定を変更することができます。

お知らせパネルを起動する



1 「ステータスバー」を下にスワイプします。



2 「お知らせパネル」が表示されます。

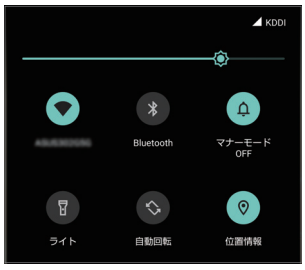


3 ［通知］をタップすると、関連するアプリや機能が起動します。

ステータスパネルを起動する



1 「お知らせパネル」表示中に画面を下にスワイプします。



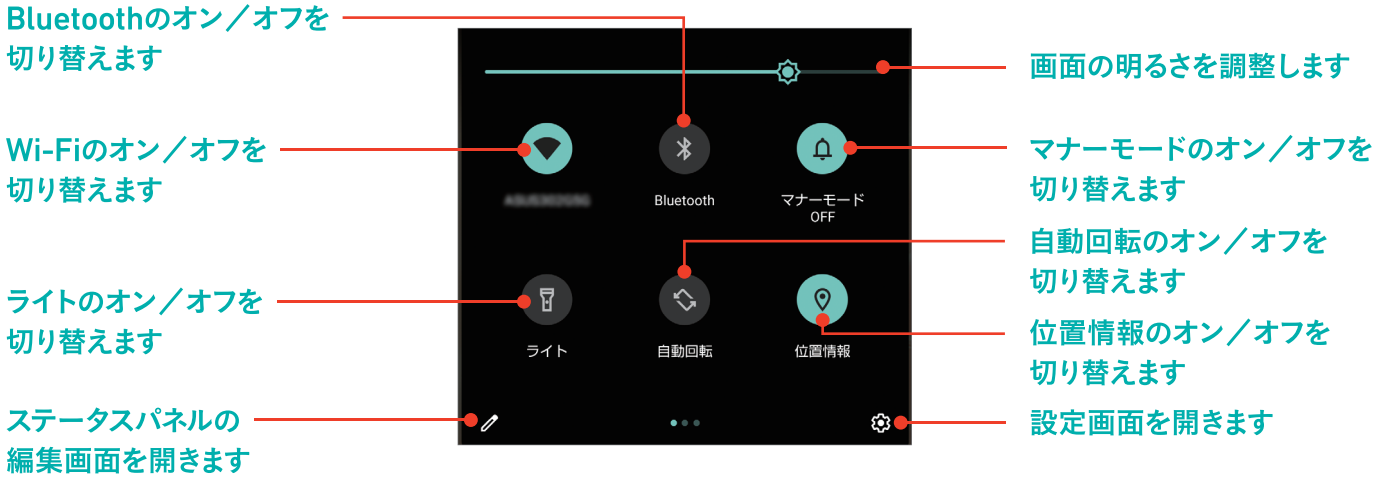
2 「ステータスパネル」が表示されます。



3 「ステータスパネル」を左右にスワイプすると、表示する機能ボタンを切り替えられます。

機能ボタンで設定を変更する

各機能ボタンをタップすることで、機能のオン／オフを切り替えたり、設定を変更したりすることができます。また、長押しすると各機能の設定画面を開くことができます。



文字入力

文字の入力は、ディスプレイに表示されるキーボード（ソフトウェアキーボード）を使用します。

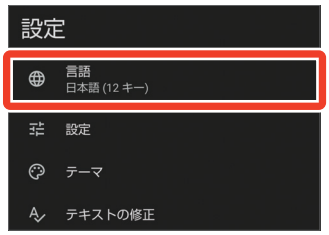
キーボードを切り替える

日本語入力に使用するキーボードは「12キー」「QWERTY」「手書き」「GODAN」から、英字入力に使用するキーボードは「12キー」「QWERTY」から、自由に選択することができます。

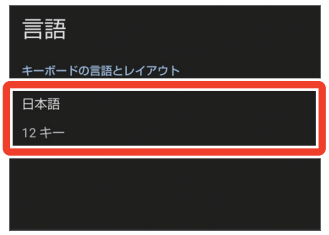


1 ⚙をタップします。

※⚙が表示されていない場合は、キーボード左上の〉をタップしてください。



2 [言語]をタップします。

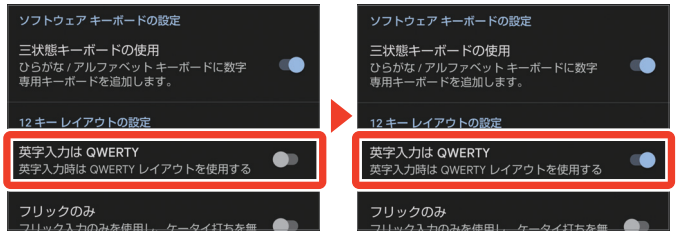


3 [日本語]をタップします。



4 左右にスワイプし、日本語入力で利用するキーボードをタップして選択します。

※複数選択できます。



5 英字入力で「QWERTYキーボード」を使用したい場合は、[英字入力はQWERTY]をタップします。



6 [完了]をタップします。

※手順 4 でキーボードを変更していない場合は、表示されません。



7 手順 1 の画面に戻るまで←をタップします。

各キーの機能と役割について

● 12キーの各キーの機能



12キーで文字を入力する

「12キー」では、「フリック入力」で文字を入力します。「フリック入力」は入力したい文字の行（あ～わ）を長押しし、入力したい文字の方向に指をスライドして選択する入力方法です。



1 「い」と入力するには、まず［あ］を長押しします。



2 入力候補が表示されたら、指を左にスライドします。



3 表示が「い」に変わったら、指を離します。

● 携帯電話と同じ入力方法（ケータイ打ち）で文字を入力する

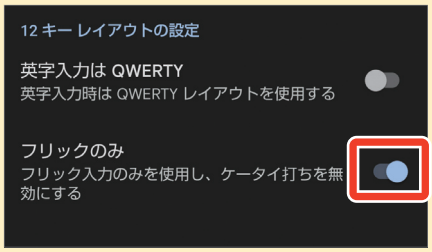
「12キー」では、携帯電話と同じように、キーを1回押すごとに「あ→い→う→え→お…」と1文字ずつ文字が進む「ケータイ打ち」でも文字を入力することができます。



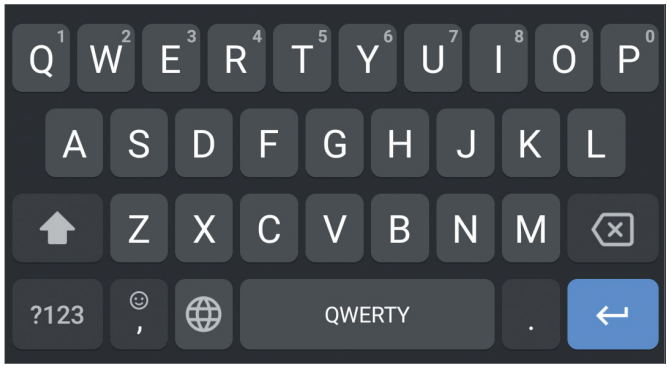
1 「い」と入力するには、［あ］を2回タップします。

＜ヒント＞

「ケータイ打ち」で文字が入力できない場合は、左ページの「キーボードを切り替える」の手順 5 の画面で、「フリックのみ」の「スイッチ」をご確認ください。「オン（青）」になっている場合は、「ケータイ打ち」が利用できない状態ですので、タップして「オフ（白色）」に切り替えてください。



QWERTYキーボードで文字を入力する



「QWERTYキーボード」は、入力中の文字種によって入力方法が変化します。「日本語入力」の場合は、ローマ字で入力後、変換して確定します。「英字入力」「数字入力」の場合は、押したキーの文字がそのまま入力されます。

＜ヒント＞

「QWERTYキーボード」は、各キーの位置が「テンキーボード」とは異なりますが、各キーの持つ機能は同じです。

自分の情報を確認する

電話番号とメールアドレスを確認する方法をご紹介します。

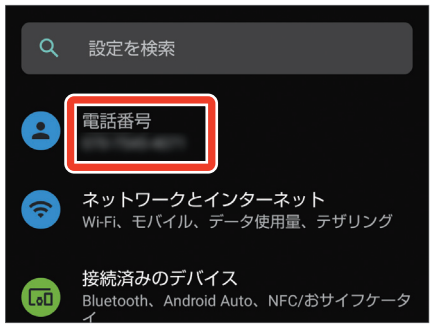
電話番号を確認する



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [設定]をタップします。



3 「電話番号」の下に電話番号が表示されます。

Google アカウントを確認する



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [設定]をタップします。



3 [Google]をタップします。



4 登録名の下にメールアドレスが表示されます。

「AQUOSかんたんホーム」を設定する

本機には、スマートフォンに慣れていない方のために、画面表示やアイコン、文字が大きく見やすくなる「AQUOSかんたんホーム」が搭載されています。

「AQUOSかんたんホーム」とは？



ホーム画面



アプリー覧画面

「AQUOSかんたんホーム」は、ホーム画面がタイル状のシンプルなレイアウトになり、アイコンや文字も大きく表示される設定です。ホーム画面によく使う連絡先を登録することができますので、通常の「AQUOS Home」では使いにくいと感じたり、画面が見にくいといった方は、下記の手順で「AQUOSかんたんホーム」に切り替えてください。

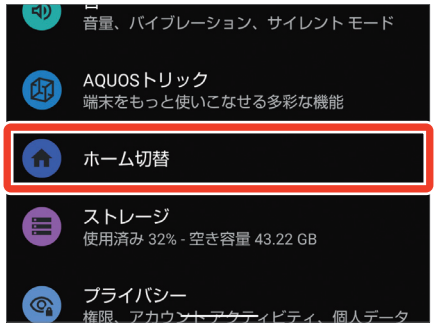
「AQUOSかんたんホーム」を設定する



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [設定]をタップします。



3 [ホーム切替]をタップします。



4 [AQUOSかんたんホーム]をタップします。



5 「AQUOSかんたんホーム」に切り替わります。

＜ヒント＞

「AQUOS Home」に戻すには

「AQUOSかんたんホーム」から「AQUOS Home」に戻すには、ホーム画面の[設定]をタップしてメニューを開き、[ホーム切替]をタップして[AQUOS Home]をタップしてください。

Wi-Fi設定

SSIDとパスワードを確認する

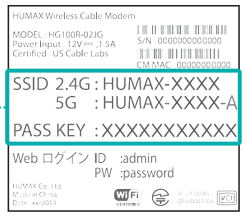
J:COM Wi-Fiをご利用のお客さまは設置されている「無線LAN内蔵ケーブルモデム」に下記のSSIDとパスワードが記載されています。



SSID（ネットワーク名）
SSID（ネットワーク名）は「2.4G」（2.4GHz帯）・「5G」（5GHz帯）に記載されています。

パスワード
「PASS KEY」に記載されています。

SSID 2.4G：HUMAX-XXXX
5G　：HUMAX-XXXX-A
PASS KEY　：XXXXXXXXXXX



Wi-Fiに接続する

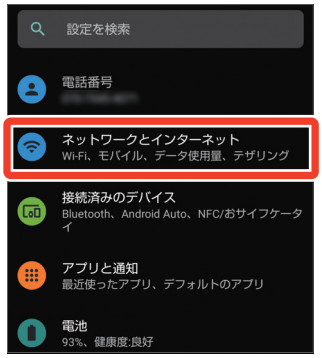
本機とWi-Fiルーター、公衆無線LANなどをWi-Fiで接続するための設定方法です。



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [設定]をタップします。



3 [ネットワークとインターネット]をタップします。

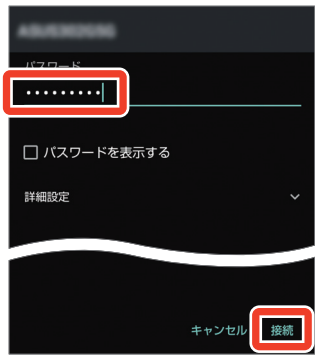


4 [Wi-Fi]をタップします。

※右のスイッチがオフ（白）の場合は、タップしてオン（青）にしてください。



5 接続したい[SSID]（ネットワーク名）をタップします。



6 「パスワード」を入力し、[接続]をタップします。

※パスワードが不要なSSIDの場合、手順 5 の後、Wi-Fiに接続されます。



7 「接続済み」と表示されれば接続完了です。

J:COM Wi-Fiに関する詳細情報は下記Webでご確認ください。

URL
https://r.jcom.jp/Y37FsAf

テザリング設定／モバイルデータ通信設定

本機をアクセスポイントとして、外出先でもパソコンやタブレット、ゲーム機器など様々なネットワーク機器をインターネットに接続することができます。また、J:COM MOBILEの回線を利用したデータ通信を行うには、「モバイルデータ通信」をオンにします。5G／4Gを切り替えることも可能です。

「Wi-Fi テザリング」を開始する

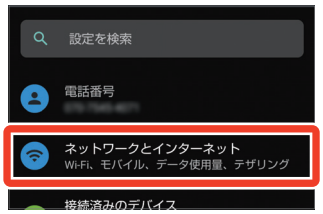
本機には「Wi-Fi」「USB」「Bluetooth」の3種類のテザリング（アクセスポイント）機能が搭載されています。ここでは、使われることの多い「Wi-Fi テザリング」の設定方法について解説します。



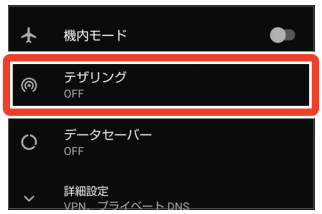
1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [設定]をタップします。



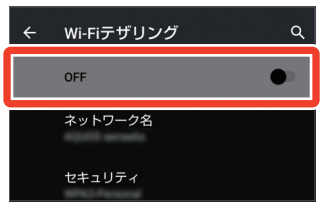
3 [ネットワークとインターネット]をタップします。



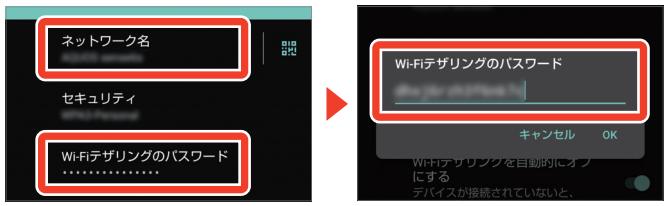
4 [テザリング]をタップします。



5 [Wi-Fiテザリング]をタップします。



6 [OFF]をタップして「ON」に切り替えます。



7 「ネットワーク名」と「パスワード」をメモし、接続したい機器の「Wi-Fi 設定」で「ネットワーク名」を選択し、「パスワード」を入力します。

※[パスワード]をタップするとパスワードが表示されます。

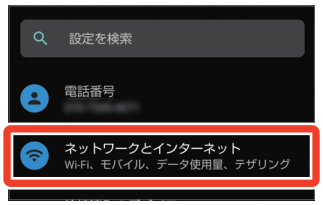
モバイルデータ通信のオン／オフ、5G／4Gを切り替える



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



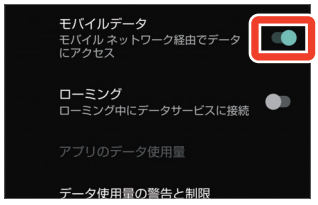
2 [設定]をタップします。



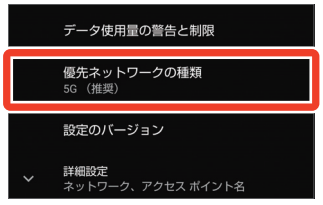
3 [ネットワークとインターネット]をタップします。



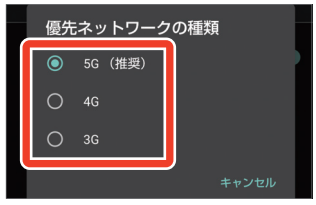
4 [モバイルネットワーク]をタップします。



5 [モバイルデータ]右のスイッチをタップするとオン／オフが切り替わります。



6 5G／4Gを切り替える場合は[優先ネットワークの種類]をタップします。



7 モバイルデータ通信に使用したいネットワークをタップで選択します。

●5G（推奨）
5Gネットワークのエリア内では、常に5Gでデータ通信を行います。

●4G
5Gのエリア内でも、4Gでデータ通信を行います。

●3G
5G、4Gのエリア内でも、3Gでデータ通信を行います。

Google アカウントの設定

本機にGoogle アカウントを設定することで、Gmailの送受信、アプリのダウンロード、データのバックアップといったGoogleのサービスがご利用いただけるようになります。ご自身で初期設定をされる場合は、下記の手順を参考にGoogle アカウントでログインしてください。

Google アカウントにログインする



1 「ホーム画面」を上にスワイプします。



2 [設定]をタップします。



3 [Google]をタップします。



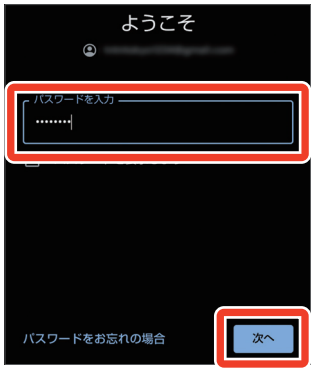
4 [Google アカウントにログイン]をタップします。



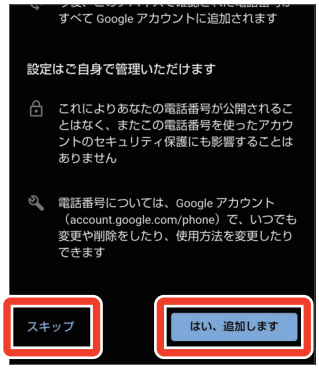
5 [メールアドレスまたは電話番号]をタップします。



6 「Gmail アドレス」を入力し、[次へ]をタップします。

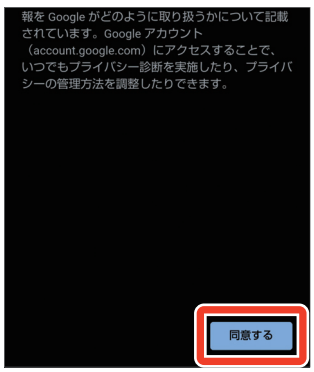


7 「パスワード」を入力し、[次へ]をタップします。

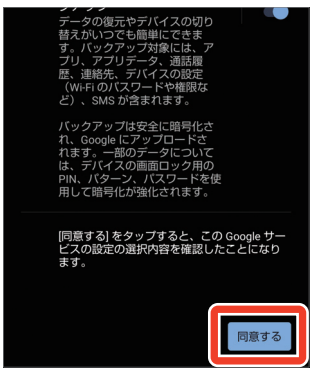


8 [スキップ]または[はい、追加します]を任意で選択します。

※Google アカウントに電話番号を登録済みの場合は、表示されません。



9 「利用規約」を確認し、[同意する]をタップします。



10 [同意する]をタップします。

※バックアップ機能を利用しない場合は、右上のスイッチをタップしてオフ(白)にしてください。



11 ログイン完了です。

各種アプリのダウンロード

「Play ストア」アプリを利用すると、様々な機能を持つアプリやゲーム、音楽や映画などのコンテンツをダウンロードできます。ご利用には「Google アカウント」へのログインが必要です。本体に「Google アカウント」を設定されていない方は、P.12を参考にログインしてください。

アプリをダウンロードする

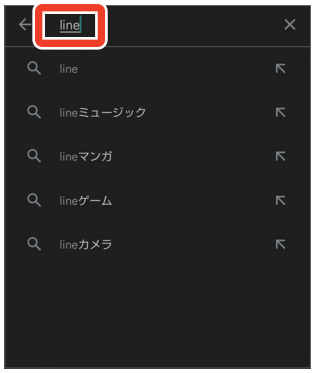


1 [Play ストア]をタップします。

※起動時に確認画面などが表示された場合は、P.4 を参考に設定してください。

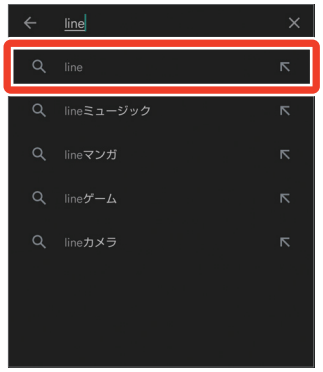


2 [アプリやゲームを検索...]をタップします。

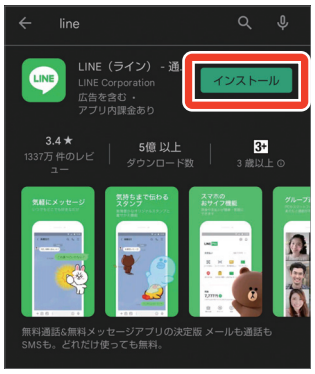


3 「line」と入力します。

※参考として「LINE」アプリをダウンロードする手順を解説します。



4 検索候補の一番上にある[line]をタップします。



5 [インストール]をタップします。

ご注意

緑ボタン内の表示が[インストール]ではなく、金額が表示されている場合は有料のアプリ、ゲーム、コンテンツですので、タップする前に必ず確認してください。また、アプリによっては、本機種では正常に動作しないものもあります。



6 ダウンロード終了後、自動でインストールされますので、そのままお待ちください。



7 表示が[開く]に変わるとインストール完了です。





8 [開く]をタップすると、ダウンロードしたアプリが起動します。

※「LINE」アプリの使い方はP.24以降を参照してください。

＜ヒント＞

「Play ストア」では、様々なJ:COM関連アプリをダウンロードすることができます。手順 3 以降を参考に「ジェイコム」と入力して検索し、使ってみたいアプリをインストールしてください。

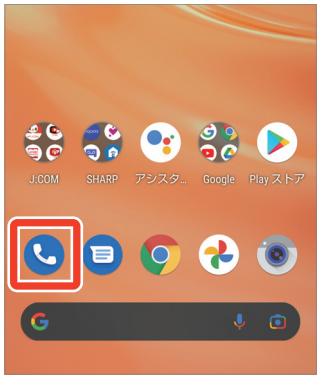
※本記載項目は2022年3月時点の情報です。Google社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。

【LINEについて】※本記載項目は2022年3月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト（line.me）をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。

電話の機能

電話をかける操作や、電話に出る操作のほか、通話履歴の見方や通話履歴からの発信など便利な機能

電話をかける／切る



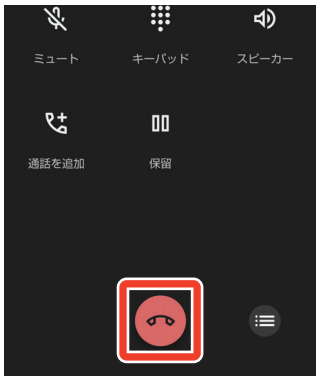
1 をタップして「電話」アプリを起動します。



2 をタップして「ダイヤル画面」を表示します。

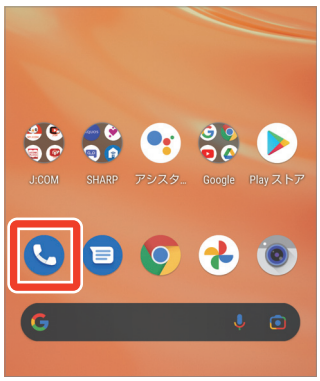


3 数字キーで電話番号を入力し、[音声通話]をタップして発信します。



4 通話が終わったら、をタップして電話を切ります。

連絡先から電話をかける／切る



1 をタップして「電話」アプリを起動します。

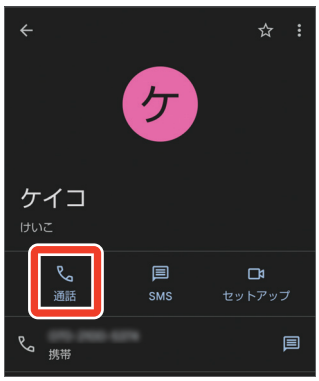


2 [連絡先]をタップします。

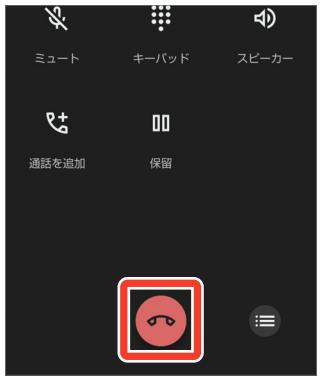
※連絡先が表示されている場合は、手順 **3** に進んでください。



3 電話をかけたい相手をタップします。



4 [通話]をタップすると発信します。



5 通話が終わったら、をタップして電話を切ります。

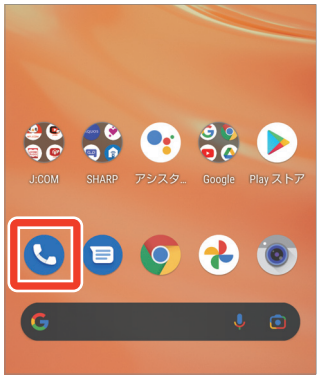
ご注意

電話の切り忘れにご注意ください！

電話の切り忘れによる長時間通話が原因で、通話料が高額になってしまうケースが増えています。画面下端中央から上にスワイプしてホーム画面に戻す操作や「電源キー」を押して画面を消す操作では、電話を切ることはできません。通話終了後は必ずをタップして電話を切ってください。

についてもご紹介します。

発着信履歴を確認する／履歴から電話をかける



1 をタップして「電話」アプリを起動します。



2 [履歴]をタップします。

※履歴が表示されている場合は、手順 3 に進んでください。



3 発着信履歴が表示されます。

● 履歴画面からの発信

4 発信したい相手の をタップすると発信します。

5 通話が終わったら をタップして電話を切ります。

アイコンの見方

- 発信通話
- 着信通話
- 不在着信／着信拒否

電話を受ける／拒否する

＜バックライト点灯中の着信＞



● 電話を受ける場合

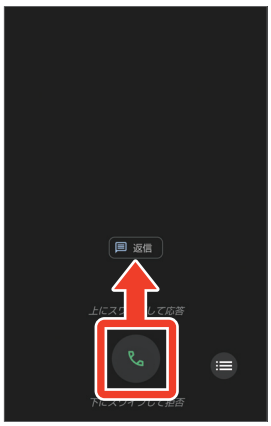
1 [応答する]をタップします。

● 着信を拒否する場合

1 [拒否する]をタップします。

2 相手側に音声ガイダンスが流れ、電話が切れます。

＜バックライト消灯中の着信＞



● 電話を受ける場合

1 を上にスワイプします。

● 着信を拒否する場合

1 を下にスワイプします。

2 相手側に音声ガイダンスが流れ、電話が切れます。

海外でのご利用について

ご利用方法の詳細、渡航前／渡航後の設定は下記Webサイトでご確認ください

URL https://r.jcom.jp/CAJYA20

- 通話とSMSの送受信がご利用いただけます。
- Eメールやインターネット（モバイルデータ通信）はご利用いただけません。

ご利用料金に関する詳細は下記Webサイトでご確認ください

URL www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/area-charge/

- 音声通話料金はご利用になる国・地域により異なります。上記Webサイトでご確認ください。
- 海外では着信した場合も通話料がかかります。
- SMSの受信は無料です。
- 世界データ定額はご利用いただけません。

連絡先

「連絡帳」アプリに連絡先を登録しておくと、電話をかけるときやメールを送るときに便利です。また、連絡

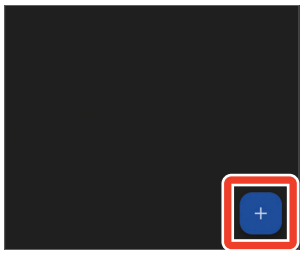
連絡先を新規登録する



1 「ホーム画面」を上にスワイプし、アプリ一覧を開きます。



2 [連絡帳]をタップします。



3 ＋をタップします。



4 [姓]をタップして名字を入力します。

※「よみがな」欄は自動で入力されます。

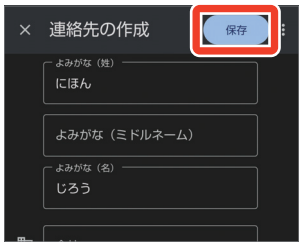


5 [名]をタップして名前を入力します。

※「よみがな」欄は自動で入力されます。



6 [電話番号]をタップして電話番号を入力します。

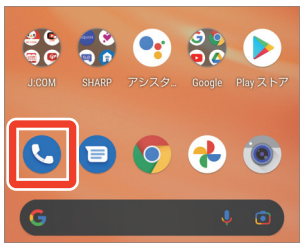


7 [保存]をタップすると登録が完了します。



8 ←をタップすると連絡先の一覧に戻ります。

履歴から連絡先を登録する



1 📞をタップして「電話」アプリを起動します。

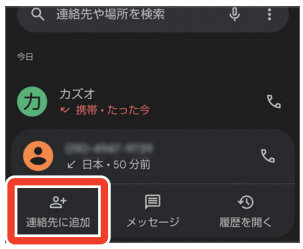


2 [履歴]をタップします。

※履歴が表示されている場合は、手順 3 に進んでください。



3 登録したい履歴をタップします。

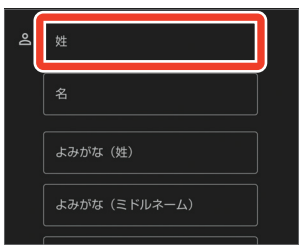


4 [連絡先に追加]をタップします。



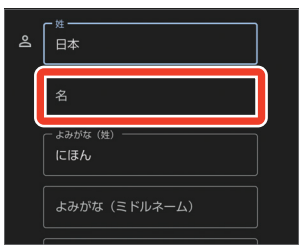
5 「連絡先」の保存場所をタップで選択します。

※初回のみ表示されます。



6 [姓]をタップして名字を入力します。

※「よみがな」欄は自動で入力されます。



7 [名]をタップして名前を入力します。

※「よみがな」欄は自動で入力されます。



8 [保存]をタップすると、登録が完了します。

先を登録した相手から電話がかかってきた場合、発信者名が表示されるので安心です。

連絡先データを移行する

旧端末でお使いの連絡先（連絡帳・アドレス帳・電話帳）のデータ移行は、J:COMスタッフが承ります。なお、ご自身で移行される方は下記手順を参考にしてください。

※訪問設定についてはJ:COMエリア内で「J:COM MOBILE Aプラン」を新規お申し込みいただいた方が対象となります。

●連絡先をmicroSDカードに保存する（AQUOS sense6s参考手順）

1. microSDカードを本体に装着します。
2. 「ホーム画面」を上にスワイプし、アプリ一覧から[連絡帳]をタップします。
3. 右下の[修正と管理]をタップします。
4. [ファイルへエクスポート]をタップします。
5. エクスポートするアカウントをタップで選択し[.vcf にエクスポート]をタップします。
6. 左上の[☰]をタップします。
7. [SDカード]をタップし、[保存]をタップします。

＜ヒント＞

バックアップの方法はお使いの機種によって異なります。詳細は旧端末の取扱説明書などでご確認ください。

●連絡先をmicroSDカードから読み込む（AQUOS sense6s参考手順）

1. 連絡先データを保存したmicroSD カードを装着します。
2. 「ホーム画面」を上にスワイプし、アプリ一覧から[連絡帳]をタップします。
3. 右下の[修正と管理]をタップします。
4. [ファイルからインポート]をタップします。
5. インポートする連絡先の保存先をタップで選択します。
6. 画面左上の[☰]をタップします。
7. [SDカード]をタップします。
8. インポートする[.vcf ファイル]をタップで選択します。

＜ヒント＞

Google　アカウントを登録した場合、Googleの「アドレス帳」は自動で同期されます。また、SDカードを使う方法以外に、連絡先（連絡帳・アドレス帳・電話帳）移行アプリやクラウドサービスを使う方法もあります。

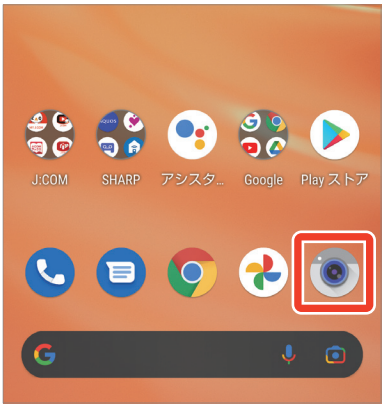
※本体へのmicroSDカード装着方法は、P.32に記載の「J:COM サポート」サイトをご利用いただき、ご確認ください。
※旧端末の機種によっては、連絡先データの一部または全部が正常に読み込めない場合があります。

カメラ（基本操作）

標準・広角・望遠のトリプルカメラを搭載した「アウトカメラ」による高画質撮影と、約800万画素の「インカメラ」による自撮り撮影の各機能と基本操作について解説します。

カメラを起動する

● ホーム画面から起動

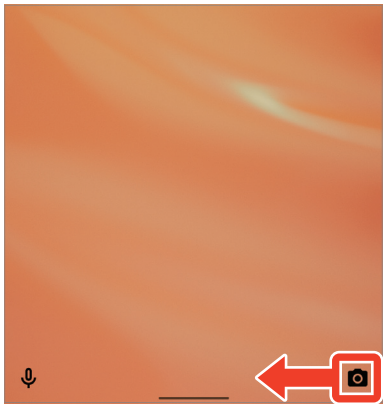


をタップします。

＜ヒント＞

起動時にカメラの機能説明が表示された場合、[次へ]を3回タップした後に[使ってみる]または[後で使う]をタップしてください。

● ロック画面から起動



を左にスワイプします。

アウトカメラの各機能を操作・設定する



シーンや被写体のAI認識機能のオン／オフを切り替えます

設定画面を開きます

※設定画面では、写真のサイズ、ガイド線表示、セルフタイマーなど、様々な機能のON／OFFや設定の変更をすることができます。

モバイルライトのON／AUTO／LOW LIGHT／OFFを切り替えます

インカメラ／アウトカメラを切り替えます

撮影モードを切り替えます

※モード名をタップまたは上下（縦持ち時は左右）にスワイプします。

写真を撮影します

※動画撮影時は撮影を開始／停止します。

広角カメラ／標準カメラ／望遠カメラを切り替えます

※長押しするとズーム倍率の調整バーが表示されます。また、画面をピンチイン／ピンチアウトすることでも倍率を調整できます。

Google Lensを起動します

フォトを開きます

インカメラの各機能を操作・設定する



設定画面を開きます

※インカメラの撮影サイズ、美顔補正のオン／オフを変更することができます。

セルフィーフラッシュのON／OFFを切り替えます

※ONにすると撮影時に画面全体が発光します。

AQUOS beauty設定表示のON／OFFを切り替えます

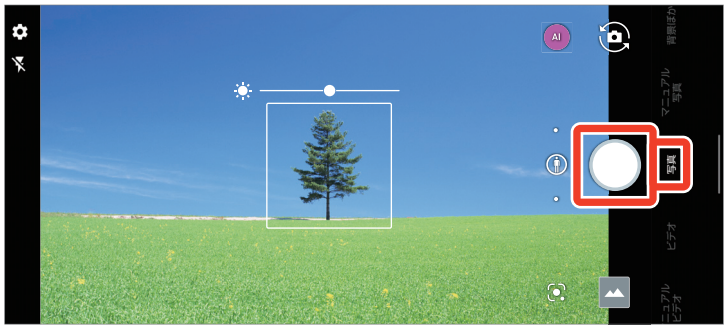
AQUOS beauty設定の表示がONの場合、上から「目（大きさ）」「明るさ」「色合い」「小顔」「美肌」「ぼかし」の補正値が表示されます。各項目をタップすることで、補正値を調整することができます。

写真を撮影します

カメラ（写真・動画の撮影方法）

あらゆるシーンに対応する撮影モードや詳細な設定機能によって、どんな場面でもキレイな写真や動画をかんたんに撮影することができます。

写真を撮影する



1 ［写真］をタップします。

※上下（縦持ち時は左右）のスワイプでも撮影モードを切り替えられます。

2 ピントを合わせたい場所をタップし、「ピピッ」と鳴るまで待ちます。

3 ◯をタップすると撮影します。

※長押しすると連写します。
※音量UPキー／音量DOWNキーでも撮影することができます。

動画を撮影する



1 ［ビデオ］をタップします。

※上下（縦持ち時は左右）のスワイプでも撮影モードを切り替えられます。

2 ●をタップすると撮影が始まります。

※撮影中に◯をタップすると写真を撮影できます。

3 ■をタップすると撮影が終わります。

● 動画撮影モード

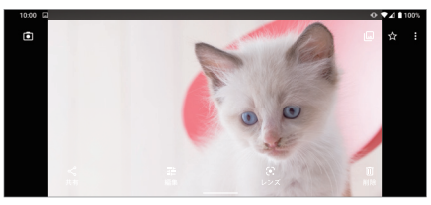
スロービデオ	時間の流れを遅くしたスローモーション動画を撮影できるモードです。
タイムラプス	時間の流れを早回しして、時間を凝縮した動画を撮影できるモードです。
マニュアルビデオ	設定を手動で調整し、通常の動画を撮影することができるモードです。
ビデオ	設定が自動で調整され、通常の動画を撮影することができるモードです。

撮影した写真や動画を確認する



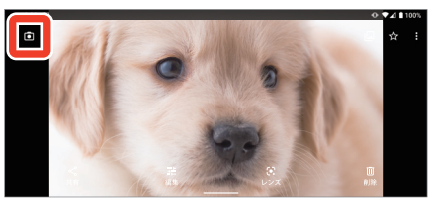
1 右下の（サムネイル）をタップします。

※縦持ち時は左下になります。
※サムネイルには直前に撮影された写真（動画）の縮小画像が表示されます。



2 撮影した写真（動画）が表示されます。

※動画は▷をタップすることで再生できます。



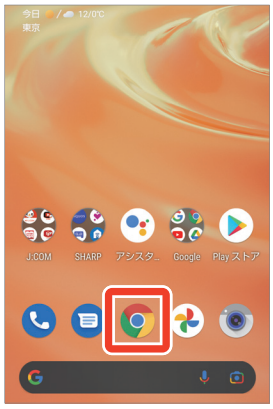
3 左にスワイプすることで、1枚ずつさかのぼって表示されます。

※撮影画面に戻すには📷をタップしてください。

インターネット

Webブラウザを使うと、ニュースサイト、動画サイト、通販サイト、ブログなど、インターネット上の様々なコンテンツをお楽しみいただけます。

Webブラウザを起動する



1 をタップします。

※初回起動時は、「Chromeにようこそ」の画面で[同意して続行]をタップします。続けて「同期を有効にしますか？」の画面で[有効にする]をタップしてください。同期させたくない場合は[いいえ]をタップします。



2 Webブラウザが起動します。

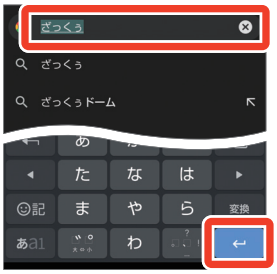
Webサイトで情報を検索する



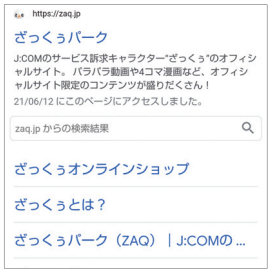
1 [アドレスバー]をタップします。



3 → をタップします。



2 「検索ワード」を入力し、↵ をタップします。



4 検索結果が表示されますので、閲覧したいWebサイトをタップします。

ブックマークに登録する／閲覧する



● ブックマークの登録

1 ブックマークに保存したいWebサイトで、右上の ⋮ をタップします。



2 上部の ☆ をタップすると、ブックマークに保存されます。



● ブックマークの閲覧

1 右上の ⋮ をタップします。



2 [ブックマーク]をタップします。

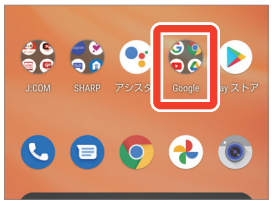


3 一覧から閲覧したいWebサイトをタップします。

メール

スマートフォンや携帯電話、パソコンのメールアドレス宛てに、メッセージや写真、動画を送ることができます。

「Gmail」アプリを起動する



1 [Google]をタップします。



2 [Gmail]をタップします。

※起動時に「Gmailの新機能」の画面が表示された場合は、[OK]をタップし、続けて[Gmailへ移動]をタップしてください。

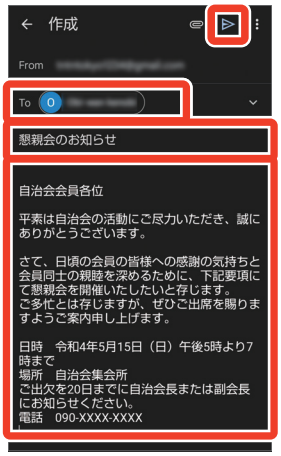


3 「Gmail」アプリが起動します。

新規メールを作成して送信する



1 右下の[作成]をタップします。



2 [To]をタップしてメールアドレスを入力します。

※右上の⋮をタップすると連絡先（コンタクト）から追加することができます。

3 [件名]をタップして件名を入力します。

4 [メールを作成]をタップして本文を入力します。

5 写真などを添付する場合は、上の📎をタップします。

6 ▷をタップして送信します。

受信メールを確認して返信する



1 確認したい受信メールをタップします。



2 受信メールの内容が表示されます。

3 返信する場合は、画面一番下の返信方法から選択します。

4 本文を入力し、▷をタップして送信します。

SMS（ショートメッセージサービス）

「メッセージ」アプリを利用して、スマートフォンや携帯電話の電話番号宛てに、最大全角670文字（半角1,530文字）のショートメッセージを送ることができます。

「メッセージ」アプリを起動する



1 をタップします。



2 「メッセージ」アプリが起動します。

新規SMSを作成して送信する



1 [チャットを開始]をタップします。



2 メッセージを送る相手をタップします。

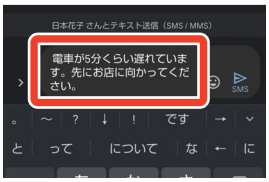
＜ヒント＞

「連絡帳」（P.16参照）を開いてSMSを送りたい相手をタップし、[SMS]をタップすると、手順 3 のSMS作成画面が開きます。

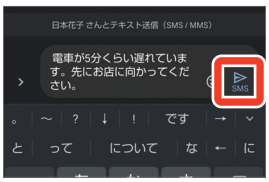




3 [テキストメッセージ]をタップします。

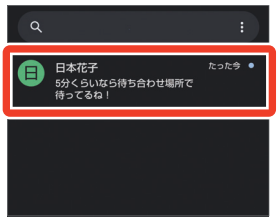


4 「メッセージ」を入力します。



5 [SMS]をタップして送信します。

受信したSMSを確認して返信する



1 メッセージを確認したい相手をタップします。

※未読メッセージがある相手は、右側に ● が表示されています。

＜ヒント＞

SMSを受信するとステータスバーに が表示され、下にスワイプすることで発信者と内容を確認できます。また、[返信]をタップすると、返信メッセージを送信できます。

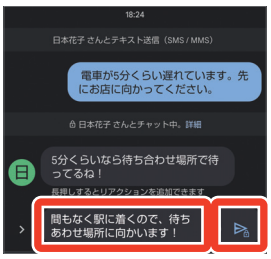


※SMSの送信には別途送信料金がかかります。



2 メッセージの内容が表示されます。

3 返信する場合は、[チャットメッセージ]をタップします。



4 「メッセージ」を入力します。

5 [SMS]をタップして送信します。

マナーモード

着信音を鳴らしたくない場合は、「お知らせパネル」や「音量キー」を使って、「バイブ」や「ミュート」に変更してください。

お知らせパネルから設定する



1 画面上部の「ステータスバー」を下にスワイプします。



3 画面を上にスワイプして「お知らせパネル」を閉じます。



2 ○の部分をタップすることで、🔔 → 📳 → 🔕 の順番でモードを切り替えることができます。

※○内はマナーモードの状態により、上記3種類のアイコンのいずれかが表示されます。

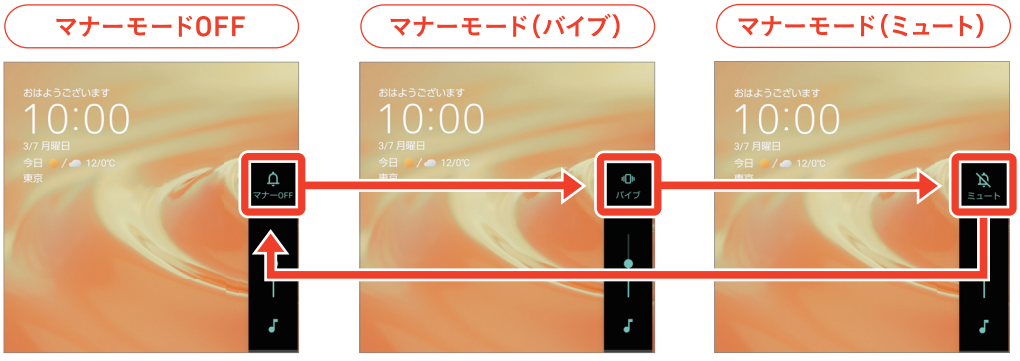
● マナーモードについて

マナーモードOFF	着信音／通知音が鳴り、バイブレータ(振動)は設定によって作動の有無を変更できます。
マナーモード(バイブ)	着信音／通知音は鳴らず、バイブレータ(振動)のみ作動します。
マナーモード(ミュート)	着信音／通知音は鳴らず、バイブレータ(振動)も作動しません。

音量キーから設定する



1 「音量キー」を押します。



2 □の部分をタップすることで、「マナーOFF」→「バイブ」→「ミュート」の順番でモードを切り替えることができます。

※□内はマナーモードの状態により、上記3種類のアイコン＋名称のいずれかが表示されます。

「LINE」アプリを使ってみよう！①

「LINE」で遠く離れた家族とも簡単コミュニケーション！



「LINE」は簡単にメッセージや写真のやりとりができるコミュニケーションアプリです。友人や知人、普段なかなか会うことのできない遠くに住むお子さんやお孫さんとも、気軽にメッセージのやりとりができるので、ぜひ使ってみてください。

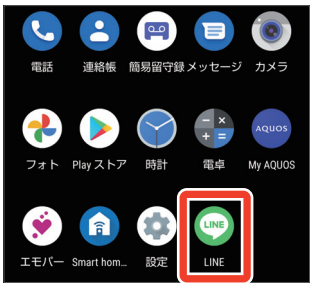
まずは初回起動時の設定をしよう！

「LINE」を使うために、まずは「初回起動時の設定」を行います。オペレータによる初期設定の遠隔サポートをご利用いただいた場合でも、「LINE」はインストールされていますが、以下の設定が必要となりますので、手順を参考にアカウントの新規登録と設定を行ってください。

ご注意

旧端末で「LINE」を利用していた方は

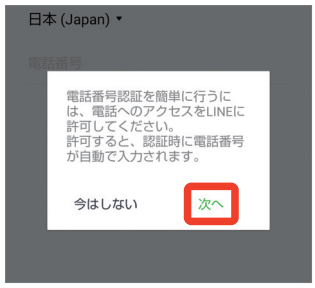
ここからの解説は、初めて使う方向けの手順です。旧端末で「LINE」を利用していた方は、別冊の『初期設定手順書』を参照して、アカウントの引き継ぎを行ってください。



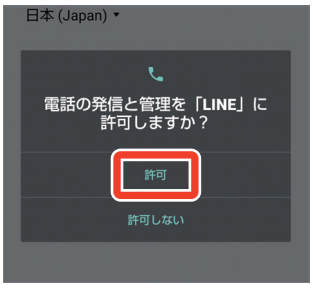
1 「ホーム画面」を上にスワイプし、アプリ一覧から[LINE]をタップします。



2 [新規登録]をタップします。



3 [次へ]をタップします。



4 [許可]をタップします。



5 電話番号が自動入力されたら、→をタップします。



6 [OK]をタップします。



7 認証番号が自動入力され、画面が切り替わります。

ご注意

「おかえりなさい」と表示された場合

LINEに登録済みの電話番号で新規登録をしようとしています。以前利用していたアカウントが削除されても問題ない方のみ、[いいえ、違います]をタップして手順 8 に進んでください。



8 [アカウントを新規作成]をタップします。



9 「LINE」で使用したい「名前」を入力し、→をタップします。

＜ヒント＞

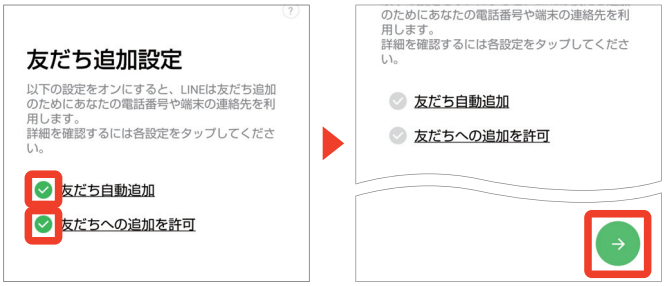
「名前」は「友だち」に表示されますので、登録する名前は慎重に検討してください。なおご利用開始後は、「設定」の「プロフィール」から変更することもできます。

【LINEについて】※本記載項目は2022年3月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト（line.me）をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。



10 「パスワード」を入力後、[パスワードを再入力]をタップして同じ「パスワード」を入力し、→をタップします。

※パスワードは半角英字と半角数字を含む半角6文字以上の設定が必要です。

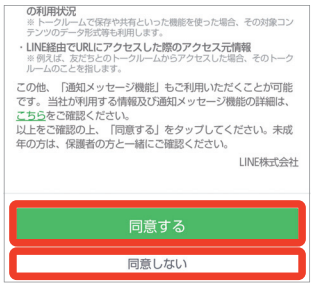


11 下の「ご注意」の内容をご確認の上、お客さまの任意でチェックのオン／オフをタップで切り替え、→をタップします。

※この設定は後から変更することができます。



12 [あとで]をタップします。



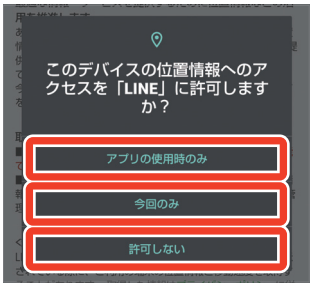
13 お客さまの任意でいずれかをタップで選択します。

※この画面は省略される場合があります。



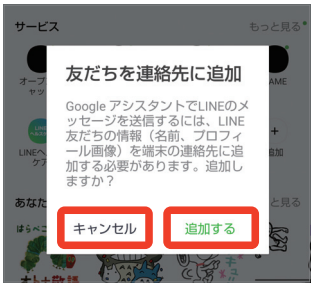
14 お客さまの任意でチェックのオン／オフをタップで切り替え、[OK]をタップします。

※この画面は省略される場合があります。



15 お客さまの任意でいずれかをタップで選択します。

※この画面は省略される場合があります。



16 お客さまの任意でいずれかをタップで選択します。



17 以上で初期設定は完了です。

ご注意

●「友だち自動追加」について

この端末の「連絡帳」に登録されている電話番号でLINEを利用している家族や友人を、「友だち」に自動で登録する機能です。

●「友だちへの追加を許可」について

お客さまの電話番号を保有しているLINEユーザーが、お客さまを自動で「友だち」に追加したり、検索したりすることができるようになる機能です。

この設定は「基本設定」の「友だち」から切り替えることができます。
詳しい手順はサポートサイトの「よくある質問」で確認してください。

URL https://r.jcom.jp/aAzuZx6

【LINEについて】※本記載項目は2022年3月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト（line.me）をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。

「LINE」アプリを使ってみよう！②



友人や離れて暮らす家族を
「友だち」に登録して
コミュニケーションしよう！

●友だちのカズオさんを「QRコード」で「友だち」に追加します



1 「ホーム画面」を上にスワイプし、アプリ一覧から[LINE]をタップします。

※アプリ一覧で見つからない場合は、画面を上にスワイプしてください。



2 「ミニアプリ、友だち」右の をタップします。

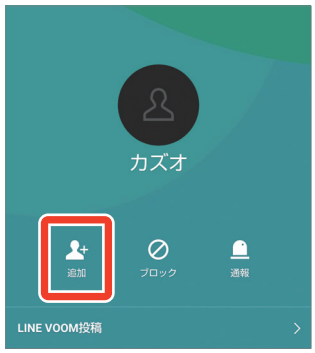
※「アクセス権限の確認画面」が表示された場合は、P.4を参考に設定してください。



3 カズオさんのQRコードを読み取ります。

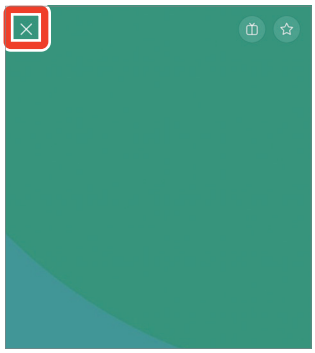
＜ヒント＞

[マイQRコード]をタップすると、「友だち」登録用のQRコードが表示されます。この「QRコード」を読み取ってもらうことで、「友だち」に追加してもらうことができます。





4 「カズオ」と表示されれば、読み取り成功です。[追加]をタップすれば、「友だち」への登録が完了します。



5 をタップすると「LINE」のホーム画面に戻ります。

J:COM公式アカウントを「友だち」に追加してみよう！

J:COM

公式アカウントでは、J:COMの様々な最新情報を発信しています。J:COM公式アカウントを「友だち」に追加するには、上記の手順を参考に左の「QRコード」を読み込んでください。画面に「J:COM」のアイコンが表示されますので、[追加]をタップすると、「友だち」に追加することができます。

※本機では年齢認証機能（年齢確認）はご利用いただけません。そのため、IDや電話番号を検索して友だち追加を行う機能はご利用いただけません。

【LINEについて】※本記載項目は2022年3月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト（line.me）をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。

●遠くで暮らす娘のケイコさんを「友だち」に追加します



1 「ホーム画面」を上にスワイプし、アプリ一覧から[LINE]をタップします。



2 をタップします。



3 [招待]をタップします。



4 [SMS]をタップします。

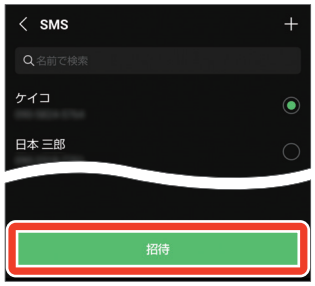
※「アクセス権限の確認画面」が表示された場合は、P.4を参考に設定してください。



5 [ケイコ]をタップします。

＜ヒント＞

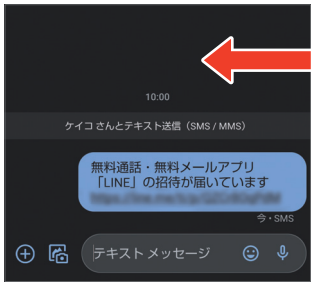
「SMS」で招待できるのは、「連絡帳」(P.16)に電話番号を登録済みの人のみです。招待したい相手が一覧に表示されない場合は、「連絡帳」に登録してから、もう一度やり直してください。



6 [招待]をタップします。



7 [SMS]をタップし、招待メッセージを送信します。



8 画面右端から中央に向かってスワイプし、「<」が表示されたら指を離します。



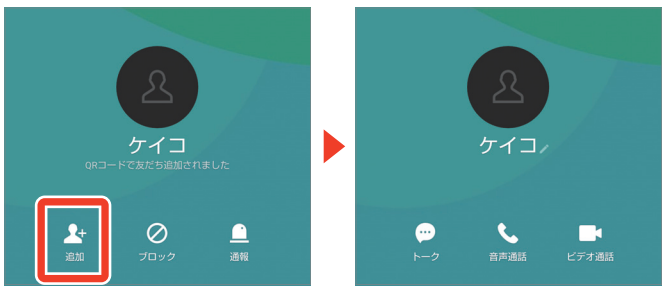
9 をタップします。



10 「知り合いかも?」の[ケイコ]をタップします。

＜ヒント＞

ケイコさんが「友だち」に登録後、「知り合いかも?」に表示されるようになります。しばらく待っても表示されない場合は、SMSが届いていないか、誰からの招待かわからないため、無視されている可能性があります。電話で招待したことを連絡してみましょう。



11 [追加]をタップすれば、「友だち」への登録は完了です。

※SMSの送信には、1通あたり国内送信3円(税込3円)～国外送信100円(免税)の通信料が必要です。

【LINEについて】※本記載項目は2022年3月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト(line.me)をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。

「LINE」アプリを使ってみよう！③

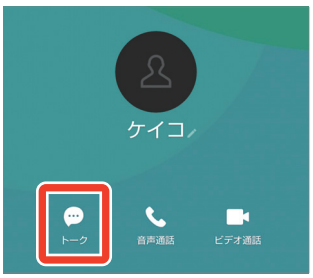


夫婦ふたりで京都を訪れた際に、娘のケイコさんに旅の様子（メッセージ、写真）を送ってみます！

● 旅行先からケイコさんにメッセージを送ります

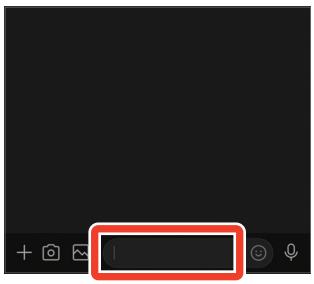


1 ［友だち］をタップしてリストを開き、［ケイコ］をタップします。



2 ［トーク］ボタンをタップします。

※新しいトークルームが作成されます。



3 画面下部の入力欄をタップし、「メッセージ」を入力します。



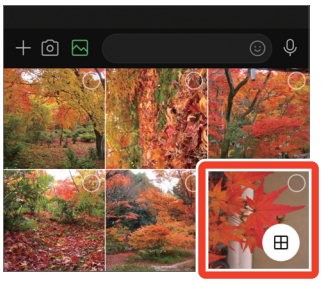
4 ▶をタップして、メッセージを送信します。

● 旅行の写真をケイコさんに送ります



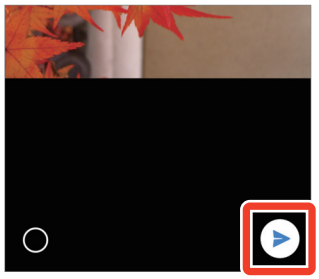
5 画面下部の🖼をタップします。

※表示されていない場合は、画面左下の＞をタップしてください。



6 送りたい写真をタップして選択します。

※フォルダ選択画面が表示された場合は「すべての写真」を選択してください。
※「アクセス権限の確認画面」が表示された場合は、P.4を参考に設定してください。



7 右下の▶をタップすると、写真が送信されます。

＜ヒント＞



写真右上の◯をタップすると、複数の写真を一度に送信できます。選択した写真の◯には選んだ枚数が入りますので、選択後に▶をタップします。

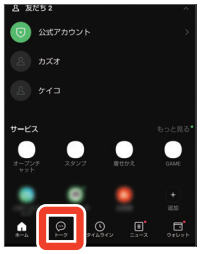
「トークルーム」画面の見方

相手からの返信は左側に濃いグレーのフキダシで表示されます。



送ったメッセージは右側に緑色のフキダシで表示されます。

送った写真は右側に表示されます。



「トークルーム」にはメッセージの履歴が残ります。一度トークした相手とトークする場合は、［トーク］をタップしてトークルーム一覧から選んでください。

【LINEについて】※本記載項目は2022年3月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト（line.me）をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。

「LINE」に不審なメッセージが届いたら…

コミュニケーションサービスの「LINE」では、基本的に「友だち」に登録した家族や友人に限ってコミュニケーションをとることができます。しかし、「オレオレ詐欺の電話」や「スパムメール」「フィッシング詐欺メール」などと同じように、設定によっては「LINE」でも不審なメッセージが届くことがあります。ご利用の際は、この点に十分留意し、見知らぬ相手から不審なメッセージが届いた場合は、下記の手順に従って「メッセージの削除」と「ブロック」を行ってください。



不審なメッセージには絶対に反応しないこと！

- 絶対に返信してはいけません。
- メッセージ内のURLにアクセスしてはいけません。
- メッセージ内のメールアドレスへ連絡してはいけません。
- メッセージ内の電話番号に連絡してはいけません。
- 外部サイトへの会員登録を促されても無視してください。

＜ヒント＞

「設定」の「プライバシー管理」で「メッセージ受信拒否」をオンにすることで、友だち以外からのメッセージの受信を拒否することができます。

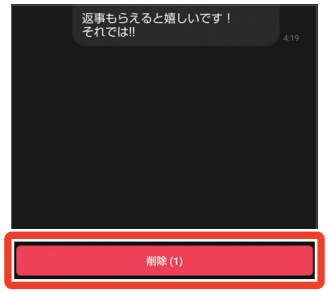
ご注意

登録済みの「友だち」からのメッセージであっても、第三者が不正利用している可能性があります。「金銭や金品の要求」「URLリンクによる誘導」「PINコードを聞いてくる」など内容に不審な点がある場合は、メッセージに返信せず、「連絡帳」に登録してある電話番号に電話するなど、確実に本人に連絡がとれる方法で確認してください。メッセージ内の電話番号やメールアドレスには絶対に連絡しないでください。

不審なメッセージは削除してユーザーはブロック！



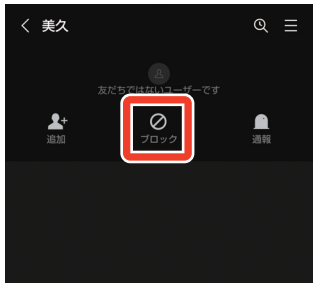
1 ［メッセージ］を長押ししてメニューを表示し、［削除］をタップします。



2 画面下部の［削除(1)］をタップします。

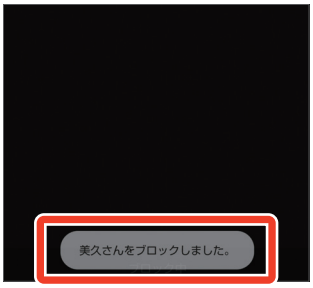


3 ［削除］をタップすると、メッセージは削除されます。

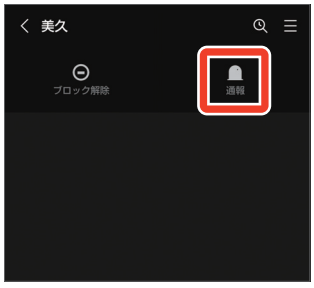


4 ［ブロック］をタップします。

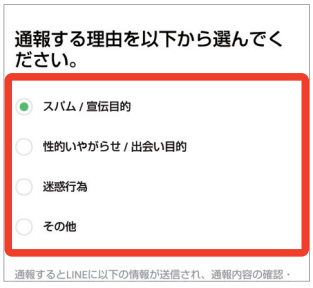
※メッセージ受信拒否設定の確認画面が表示された場合は［キャンセル］をタップしてください。



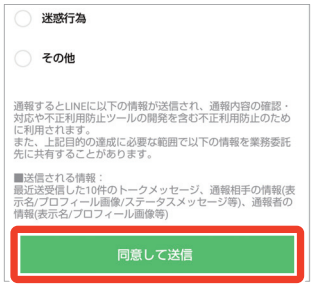
5 「●●さんをブロックしました」と表示されれば、ブロック完了です。



6 悪質なメッセージは［通報］をタップします。



7 通報理由をタップで選択します。



8 ［同意して送信］をタップします。

【LINEについて】※本記載項目は2022年3月時点の情報です。※LINE社の仕様変更に伴い、変更が加えられることもあります。
※最新の情報はLINE社公式サイト（line.me）をご確認ください。※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。

Google アカウントの登録名変更方法

J:COMスタッフが初期設定をお手伝いした場合、Google アカウントの登録名はお客さまの「契約者名」となっています。登録名はメールの送信者のほか、各種Googleサービスを利用する際に表示されますので、「契約者名」を使用したくない場合は下記手順に従って変更してください。

名前を変更する



1 「ホーム画面」を上にスワイプし、アプリ一覧を開きます。



2 [設定]をタップします。

※アプリ一覧で見つからない場合は、画面を左右へスワイプしてください。



3 [Google]をタップします。



4 [Google アカウントの管理]をタップします。

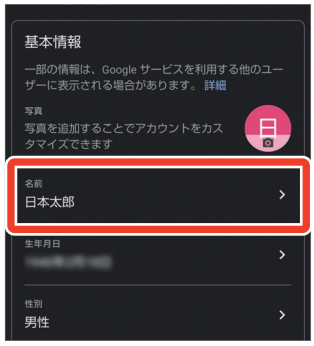


5 [使ってみる]をタップします。

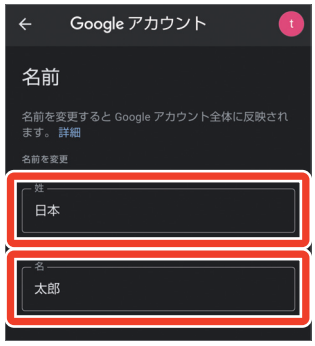
※初回利用時のみ表示されます。



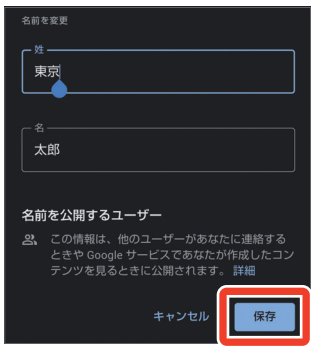
6 [個人情報]をタップします。



7 [名前]をタップします。



8 [姓][名]の欄をタップすると、名前を編集できます。



9 編集が終わったら画面を上にスワイプし、[保存]をタップします。



10 画面左上の←をタップします。



11 名前が変更されたことを確認してください。

Google アカウントの切り替えと追加

本機は、同時に複数のGoogle アカウントにログインすることができます。同時にログインすることで、Gmail、Play ストア、マップなど一部のGoogleアプリでは、Google アカウントを切り替えて利用できるようになります。

Google アカウントを切り替える

Google アカウントを切り替える参考手順として、Gmailを例に紹介いたします。Play ストア、マップなどのGoogleアプリは、同様の手順でGoogle アカウントを切り替えることができます。



1 [Google]をタップします。



2 [Gmail]をタップします。



3 右上の日をタップします。

※●の色や表示される文字は、Google アカウントに登録した名前によって異なります。



4 一覧から、切り替えたい[Google アカウント]をタップします。

Google アカウントを追加する

1 「ホーム画面」を上にスワイプし、アプリ一覧から[設定]をタップします。

2 [アカウント]をタップします。

3 [アカウントを追加]をタップします。

4 [Google]をタップします。

5 「Gmail アドレス」を入力し、[次へ]をタップします。

6 「パスワード」を入力し、[次へ]をタップします。

7 [スキップ]または[はい、同意します]を任意で選択し、タップします。

※Google アカウントに電話番号を登録済みの場合は、表示されません。

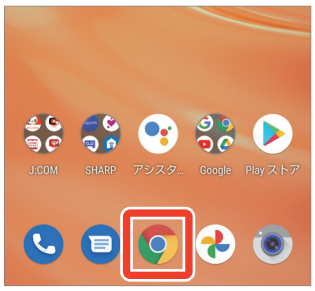
8 「利用規約」を確認し、[同意する]をタップします。

9 [同意する]をタップします。

※バックアップ機能を利用しない場合は、スイッチをタップしてオフにしてください。また、表示されない場合があります。

困ったときは

困ったときは「J:COMサポート」サイトをご利用ください。トラブルの解決方法や各種サービスのご利用方法もご確認いただけます。



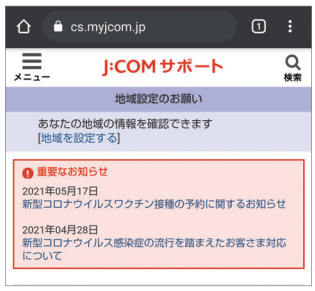
1 をタップします。



2 表示されたページの検索バーに「ジェイコムサポート」と入力し、→をタップします。



3 検索結果の一覧から[JCOMサポート]をタップします。



4 「J:COMサポート」サイトトップが表示されます。

端末故障時・紛失時の連絡先

J:COM MOBILEサービスに関するお問い合わせはこちら

お電話 フリーコール **0120-938-362** AM9:00～PM6:00(年中無休)

※発信者番号を非通知に設定されている場合は、0120の前に「186」をつけてお電話ください。
※営業時間は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

メール **j-mobile-support@jupiter.jcom.co.jp**

MEMO

各種設定に必要になるID・パスワードなどのメモ欄です。
お客さま固有のものになりますので、管理についてはお客さまご自身にてお願いいたします。

画面ロックパスワード P.4	パスワード	
Wi-Fi設定 設定方法 P.10	SSID	
	パスワード 半角英数8桁以上	
Google アカウント P.12	メールアドレス	@gmail.com
	パスワード 半角英数8桁以上	

※2022年2月末現在(一部除く)。 ※画面、イラストはイメージです。画面は予告なく変更となる場合があります。 ※「Google」、「Google」ロゴ、「Google Play」、「Google Play」ロゴ、「Google Chrome」、「Gmail」はGoogle LLCの商標または登録商標です。 ※「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。 ※「QRコード」は(株)デンソーウェーブの登録商標です。 ※その他、会社名、製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。一部申請中のものを含みます。